

ニュースリリース

報道関係各位

2014年12月3日

一般財団法人日本気象協会

2015年春の花粉飛散予測(第2報)

～例年より早く2月上旬から飛散開始～

一般財団法人日本気象協会(本社:東京都豊島区、会長:縄野克彦)は、2014年12月3日(水)に全国・都道府県別の2015年春の花粉(スギ・ヒノキ、北海道はシラカバ)飛散予測(第2報)を発表します。また、詳細な情報を「2015年春の花粉総飛散数 予測資料」として販売します。

第2報では、新たにスギ花粉飛散開始時期の予測を発表します。また、第1報の花粉飛散数予測を花芽調査などに基づき一部修正しています。これらの予測は、今後の花芽調査や気温予測などのデータを基に内容を更新する予定です。今後も日本気象協会の花粉予測にご注目いただき、2015年春の花粉対策に向け、お役立てください。

1. 全国予測の概況

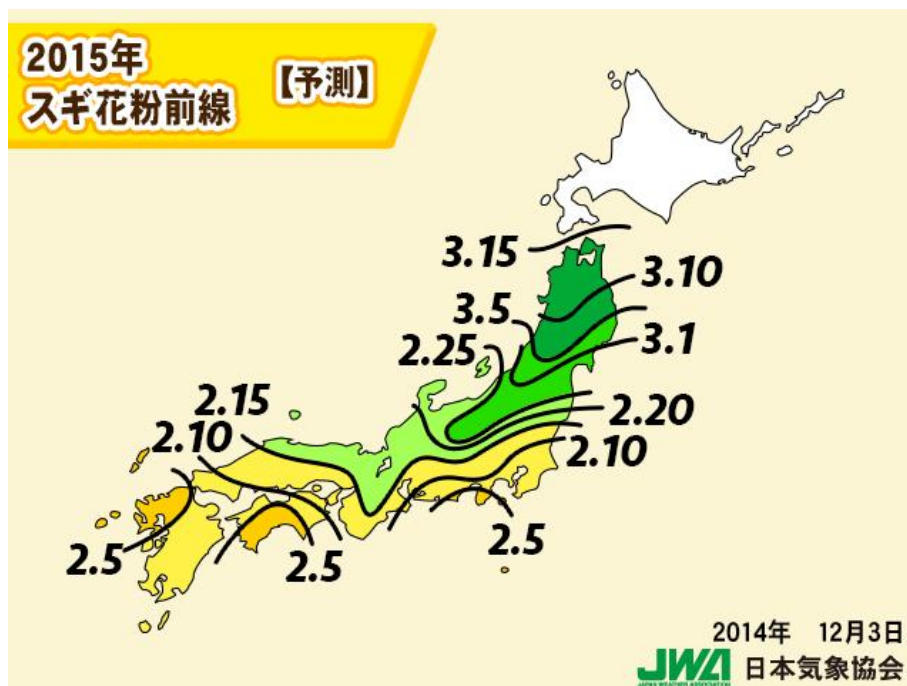
(1) 飛散開始時期 -九州から関東では例年より早く-

2015年春のスギ花粉の飛散開始は、例年より早いところが多いでしょう。2月上旬に九州・四国・東海地方から花粉シーズンが始まる見込みです。

2015年の1月から2月の気温は、西日本と東日本は平年並みか平年より高く、北日本は平年並みの見込みです。この時期の気温が平年より高いと、スギ花粉の飛散開始は早くなる傾向にあります。このため、2015年春のスギ花粉の飛散開始は、西日本と東日本は例年より早く、北日本は例年並みでしょう。

ただし、スギ花粉は飛散開始と認められる前から、わずかな量が飛び始めます。このため、2月上旬に飛散開始が予想される九州・四国・東海・関東地方などでは、1月下旬頃には花粉対策を始めておくことをおすすめします。

*飛散開始:1平方センチメートルあたり1個以上のスギ花粉を2日以上連続して観測した場合の最初の日

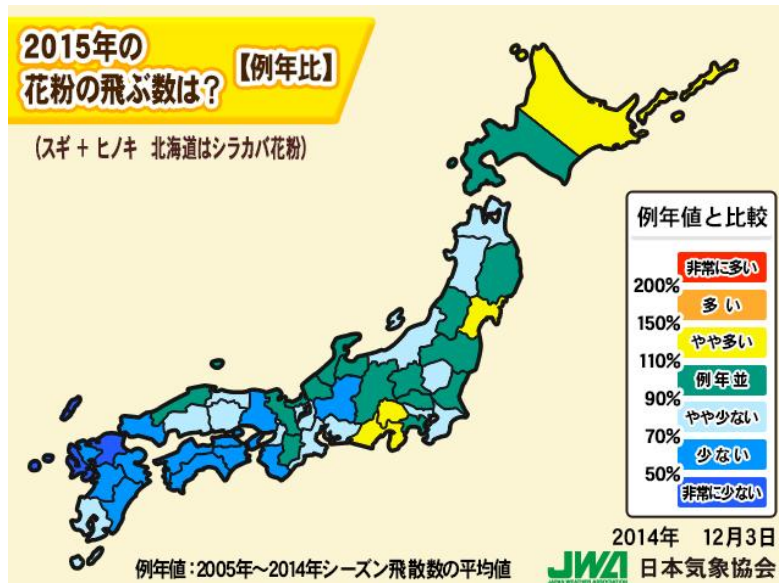


2015年春のスギ花粉飛散開始予測 前線図

ニュースリリース

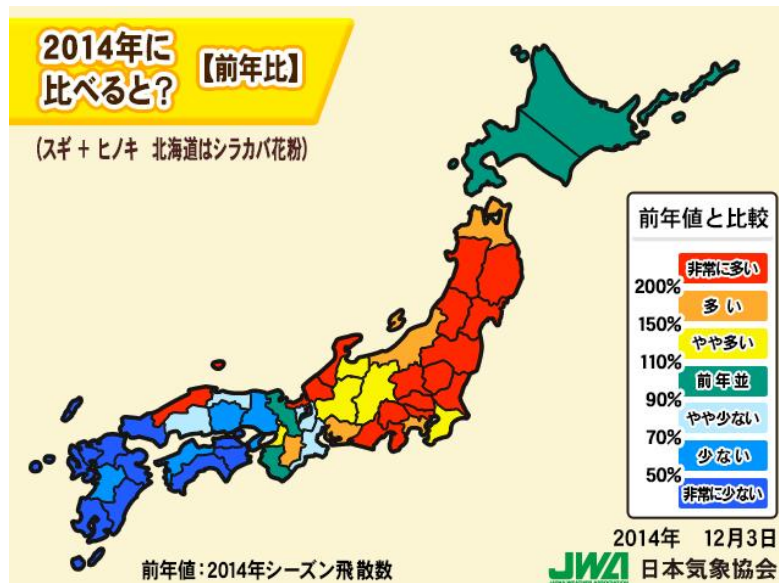
(2) 飛散数予測 -東京では前年(2014年)の2倍以上、福岡では3分の1に-

2015年春のスギ及びヒノキ花粉(北海道はシラカバ)の総飛散数は、九州から近畿地方のほとんどの地域は例年より少ないまたはやや少なく、東海から東北地方は例年並みでしょう。北海道は例年よりやや多くなる見込みです。



2015年春の花粉飛散数予測 (例年比)

前年(2014年)の花粉の飛散数が少なかった北陸・関東甲信・東北地方では、2015年春の飛散数は前年の2~3倍になるでしょう。一方、前年の飛散数が例年よりも多かった九州・四国地方では、2015年春の飛散数は前年に比べて非常に少なくなる見込みです。



2015年春の花粉飛散数予測 (前年比)

花粉の飛散数は夏の気象条件が大きく影響し、一般に気温が高く、日照時間が多く、雨の少ない夏は花芽が多く形成され、翌春の花粉の飛散数は多くなります。

今年の夏は、北陸・関東甲信・東北地方では気温が高い所が多くなりました。一方、九州や四国地方では低温・少照・多雨となり、花芽が形成されにくい気象条件となりました。このため、2015年春の花粉飛散数は、東日本と北日本では例年並みかやや多く、西日本では例年より少ない所が多いでしょう。

ニュースリリース

2.地方概況

地方	花粉種別	飛散開始時期	飛散数		2014年夏の気象
			例年比 (地方平均値)	前年比 (地方平均値)	
北海道	シラカバ	—	やや多い (110%)	前年並 (100%)	気温 : 高い 日照時間: 多い 降水量 : かなり多い
東北	スギ ヒノキ	2月下旬～3月中旬	例年並 (100%)	非常に多い (320%)	気温 : 高い 日照時間: 平年並 降水量 : 多い
関東 甲信	スギ ヒノキ	2月上旬～2月下旬	例年並 (90%)	非常に多い (250%)	気温 : 高い 日照時間: 平年並 降水量 : 平年並
北陸	スギ ヒノキ	2月中旬～2月下旬	例年並 (90%)	非常に多い (200%)	気温 : 高い 日照時間: 少ない 降水量 : 多い
東海	スギ ヒノキ	2月上旬～2月下旬	例年並 (90%)	やや多い (130%)	気温 : 平年並 日照時間: 少ない 降水量 : 少ない
近畿	スギ ヒノキ	2月中旬	やや少ない (80%)	前年並 (100%)	気温 : 平年並 日照時間: 少ない 降水量 : 多い
中国	スギ ヒノキ	2月上旬～2月中旬	やや少ない (70%)	やや少ない (80%)	気温 : 平年並 日照時間: かなり少ない 降水量 : 平年並
四国	スギ ヒノキ	2月上旬～2月中旬	少ない (60%)	非常に少ない (30%)	気温 : 低い 日照時間: かなり少ない 降水量 : かなり多い
九州	スギ ヒノキ	2月上旬	少ない (50%)	非常に少ない (30%)	気温 : 低い 日照時間: かなり少ない 降水量 : 多い

※言葉の説明

【飛散数に関する言葉の説明】

- 非常に多い : 例年(前年)の 200%以上
- 多い : 例年(前年)の 150%以上 200%未満
- やや多い : 例年(前年)の 110%以上 150%未満
- 例年(前年)並 : 例年(前年)の 90%以上 110%未満
- やや少ない : 例年(前年)の 70%以上 90%未満
- 少ない : 例年(前年)の 50%以上 70%未満
- 非常に少ない : 例年(前年)の 50%未満

例年 : 過去 10 年(2005～2014 年)の平均値

前年 : 2014 年シーズン飛散数

【2014 年夏の気象に関する言葉の説明】

平年 : 1981～2010 年の平均値

※北海道のシラカバ花粉の飛散開始時期は今後発表予定

日本気象協会は、1950 年の設立以来、60 年以上にわたり、広域予報にとどまらない、より生活に身近な都道府県単位の気象予報やピンポイントの気象予報を、各メディアや自社メディアを通して発表している民間の団体です。国内の民間事業者としては最大の規模で、全国に支社や支店、事業所があり、天気予報のエキスパートである気象予報士 265 名(2014 年 7 月現在)が多面的に業務に関わり、気象予報の業務に関しては 24 時間 365 日体制で最新の情報を発信しております。

また、その事業分野は気象予報にとどまらず、そのノウハウを生かし防災・減災、安全管理、また環境アセスメントや再生可能エネルギーに関する事業分野など、皆様の快適な日常生活や安全確保の支援や、産業活動の発展や環境の保全のために事業を展開しております。